

## 1. 評価対象事務事業

シート作成日		平成25年7月19日	
事業名	中小企業金融対策資金預託事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	17
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

## 2. 事業の概要

目的 (何のために)	経営の健全化と経営基盤の確立				
対象 (誰を・何を)	町内の事業者を有する中小企業者				
内容	制度資金を円滑に運用するため、融資を取り扱う金融機関に対して預託を行う				
根拠法令・条例等	大磯町中小企業金融対策預託要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	20,000	20,000	20,000
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	20,000	20,000	20,000
	職員人数 (概算職員数)	人			0.02
	人件費計 (b)	千円			123
総事業費 (a)+(b)	千円	20,000	20,000	20,123	
事業費内訳 H 25 年度	中小企業金融対策資金預託金：20,000千円				

## 3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町内金融機関数	店舗	2	2	2
	②				
活動指標 (活動量)	① 預託金額	千円	20,000	20,000	20,000
	②				
成果指標 (達成度等)	① 融資額	千円	33,610	33,710	40,000
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 中小企業者を対象とした融資資金を預託するもので町内中小企業者に貸付を行っている。
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 中小企業者を対象とした融資資金を預託している。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 預託額に対して3倍協調となっているが、実際には預託額で足りている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 預託額に対して3倍協調となっているが、実際には預託額で足りている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 コスト削減を図る余地はないと考える。
	担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	<b>評価理由</b> 貸付利率は2.5%と固定になっているが金利を下げることによって利用が図られるのか検討。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成26年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	中小企業者の設備資金及び運転資金や設備・運転の併用資金として貸付を行う、利用が図られるよう融資額、利率の面から検証する。

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

利用の向上が図れるよう検証を図る
------------------